

施設名:戸吹スポーツ公園

評価区分 A:目標や計画を上回る成果があったもの B:目標や計画どおりの成果があったもの C:目標や計画を下回っており、努力が必要なもの

No.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	4月～6月										
						指定管理者の自己評価			所管課評価		改善プラン		所管課確認			
						評価区分	コ	メ	ン	ト	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	時期	内容	対応状況
1			安全安心・危機管理(スポーツ施設管理課)	個人情報の保護 ・公園・施設の利用者の情報管理は適切か ・要望・苦情者の記録保存は適切か	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	B	・個人情報の保護管理は適切に行っています。 ①公園・施設利用者の情報管理 ・サッカー場、テニスコート、スケートパーク利用申請書、自主事業参加者等の個人情報については、全て施錠できる書庫に保管しており、キーは管理事務所の限られた職員が管理をしています。 ②要望・苦情者の記録保存 ・苦情要望、個人名が記載されてるものについてはファイルに整理して施錠できる書庫に保管しキーは限られた職員が管理をしています。 ・スケートパーク利用者の撮影などによる個人情報の管理については、利用規約に制限を謳い窓口や、場内放送で注意を促し徹底を図っています。 ・ファイル点検と整理 ・26年度の更新に伴い、25年度分の個人情報に関する申請書類・イベント参加申込書の整理と保管用書庫への移し替えを行い、あわせて保管状況の確認も実施しました。 ・利用カードの見直し(スケートパーク)26年度のスケートパーク利用カードから、住所、年齢欄を削除し、名前だけのカードに切り替えを行いました。	B	・個人情報ファイルの点検・整理の実施を評価する。 ・引き続き、適切に管理すること。	無						
2			安全安心・危機管理(公園課)	遊具等施設の点検 ・年1回の専門点検の実施状況について ・専門点検後の対応は適切か(修繕計画を策定しているか) ・日常点検の方法と頻度について(マニュアル等を作成しているか) ・日常点検後の対応は適切か(軽微な修繕の実施等)	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	A	①専門点検 ・クライムロック、クライムツリーの遊具専門業者点検は、26年9月に実施を予定しています。 ②日常点検 ・日常点検はスケートパークスタッフが2時間毎に8回原っぱ広場周辺巡回時に点検を行い点検手順が記載された「遊具点検・巡回表」に記録し保管をしています。そのほか、職員が毎日の施設開閉時に2回点検を行っています。 ・落下衝撃吸収マットは、スケートパーク倉庫で保管し、毎日開閉園時にスタッフが設置片付けを行いその際マットの点検を実施しています。 ・落下衝撃吸収砂場は、週一回掘り起しを行い砂の固化を防止し、毎日マットを設置する前に砂の表面の均し作業を行い、同時に砂に異物が紛れていないか点検を実施して安全を確保しています。 ③軽微な修繕 ・日常点検で発見された軽微な修繕については、その都度スタッフが実施するようにしています。	B	・専門点検については実施後速やかに報告書を提出すること。 ・1日10回の点検は評価する。このレベルを維持するよう努めること。 ・遊具点検項目に昨年度からの変更事項はあるか	有			・遊具点検は、国土交通省監修、日本施設業協会作成のマニュアルのもと管理しています。 26年度は改定は無く25年度と同様の項目により点検を実施しました。		済	
3			安全安心・危機管理(公園課)	園路広場などの草刈り ・延べ作業面積・回数は基準以上に実施しているか ・利用実態に合った維持管理を実施しているか ・作業方法に工夫はみられるか	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	A	・作業面積、回数は計画をクリアした上で、気候や雑草の生育状況を考慮して施行開始時期を調整して作業を実施しました。 ・連休対策 利用増加する5月の連休中に公園の美観を保持するように計画し作業を実施しました。 ・原っぱ広場団体利用対策 6月のグランドゴルフ練習会、7月のターゲットパードゴルフ協会の大会に合せ管理作業日程を調整し、利用に向け広場のコンディションを良好に保つようにしました。	B	・園路広場の草刈については適切に実施されている。 ・利用者が多い時期を把握し、草刈を計画・実施したことを評価する。	無						
4			安全安心・危機管理(公園課)	植栽地、樹林地等の管理 ・立ち枯れ、枝折れの危険や外観を損なうような樹木、枝は放置していないか ・中高木の管理は適切か ・民地に接している植栽地、樹林地の管理に工夫はみられるか(草刈含む)	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	B	①立ち枯れ、危険な幹枝の放置 ・植栽地や樹林地における中高木管理は、枯損木や枝折れなど危険樹木が発見された場合、伐採、枯枝・支障枝の剪定処置を速やかに行うことができるように日常巡回に努めました。 ②中高木管理 ・園路、駐車場に接する部分、隣接施設に接する部分の中高木に関しては、日常巡回時に異常の発見に努め、特に台風の前などは巡回を強化し、利用者や隣地へ支障が起きないようにしました。 ③近接地の管理 ・定期植栽管理時は、施設の営業の妨げにならないように騒音を出さない作業を心がけるようにしました。 ・植栽地の草刈りは、園路や公園施設・近隣施設に接する部分を重点的に実施しました。 第1四半期 ・園路広場や運動施設周辺における低木の刈込や除草作業については、作業開始時刻の調整や利用者の妨げにならないように飛散防止ネットの活用や、草払機の低回転での使用を心がけ騒音、事故の無い作業で利用者の迷惑にならないように工夫して作業を行いました。	B	・駐車場に接する樹林地の中高木に関しては枝折・落下がないように努めること。	無						
5			安全安心・危機管理(公園課)	清掃 ・計画通りに実施しているか ・トイレの清掃は適切か ・落ち葉の清掃は適切か ・側溝の清掃は適切か ・いたずら書き等に対する対応は迅速に実施しているか	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	A	・日常清掃は、園内各施設の利用者が常に安全かつ快適に利用できるよう清掃を実施し、衛生的に管理します。定期清掃では、通常行き届かない汚れも除去しました。外観、建具などの破損にも注意しました。 ・チェックシートを複製し日々の作業を管理してモレの無いように実施しています。 ・トイレ、更衣室、シャワールーム、休憩室など供用部、清潔さを求められる清掃は頻度を高く実施しています。 ・落葉の時期は、日常清掃の他に定期的にスタッフがチームを組んで清掃を実施しています。 ・側溝については定期巡回でチェックを行い、適宜清掃を実施しています。特に台風通過前は車道、原っぱ広場周辺の側溝の清掃を集中的に実施しています。 ・落書きや不法投棄物等、故障箇所は、職員・スタッフの定期巡回時に発見を心がけ、軽微なものは巡回スタッフが言い、その他はチームを組んで処理・修理を行い事故の未然防止に努めました。 第1四半期 ①サッカー場に仮設のトイレが短期間設置され、衛生や清潔を心がけ清掃を実施しました。 ②6月12日に定期清掃を実施しました。	A	・トイレ清掃については適切に実施されている。 ・側溝清掃については、夏の台風シーズンを迎える前に巡回し確認をすること。	無						
6			安全安心・危機管理(公園・スポーツ施設管理課)	施設修繕 ・市の指示事項に沿った事務処理をしているか ・緊急性や重要度を考慮して実施しているか ・効率的に実施しているか	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	A	・修繕費の執行にあたっては、公平性、透明性を確保するとともに、緊急度の高い修繕などを優先して実施するように計画し適切かつ効率的な執行を行いました。 ①スケートパーク滑走面修繕工事 ②スケートパークコーキング部撤去補修工事 ③雨樋修繕工事 ・一件が130万円以上の金額が発生した為、協議書を提出し承認をいただきました。 ①サッカー・ラグビー場観覧席後方舗装工事 ・一件ごとに修繕の内容や状況をまとめた報告書を作成し、関係書類(見積書、契約書)を整理して保管します。 ①スケートパーク修繕工事 ②サッカーラグビー場観覧席後方舗装修繕工事 ・日常的な管理の中から修繕の必要な箇所を取りまとめて優先順位を設定し、指定管理者として、市に対する中長期的な修繕計画の提案を実施しました。 ①25年度第4四半期～26年度第1四半期サッカーラグビー場観覧席後方舗装工事の提案を行いました。 ②スケートパーク修繕計画とスケートパーク閉鎖周知期間の徹底(3か月前)をしました。	B	・昨年度の大雪で破損した管理棟等の雨樋の修繕を早急を実施すること。 ・サッカー兼ラグビー場の利用者サービス向上のための修繕を評価する。	無						

No.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	4月～6月					所管課確認 対応状況	次年度対応		
						指定管理者の自己評価			所管課評価				改善プラン	
						評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無			時期	内容
7			効果効率的な施設の管理運営 (公園課・スポーツ施設管理課)	人員配置・研修体制 ・計画通りの人員体制で事業運営をしているか ・作業に適した人員配置することを実施しているか ・スタッフ研修は充実させて実施しているか ・「公共性・公平性・公正性」が図られる研修を計画し実施しているか	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	B	・計画通りに配置された人員の配置体制で事業運営を実施しています。 ・専門分野の配置のスタッフも公園運営管理全般を担当するマルチスタッフという心構えで、専門分野に影響を及ぼさない範囲で施設整備など直営で作業を行い、側溝清掃など計画以上の頻度で作業を行うことができました。 ①スタッフ研修 通期 ・救急救命士の外部研修の参加を奨励し緊急時の対応など技術や知識の向上に努めました。 ・新規採用時に指定管理者制度、公園ルールなど基本事項の習得ガイダンスを実施し、公園管理の基本的考え方である「公共性・公平性・公正性」教育を行いました。また、朝・夕礼時のミーティングや日報のコメントで日々の業務のなかで教育を実施しています。 第1四半期 ・上級救命士資格受講者 2名	B	・上級救命講習の受講に関して評価する。また、三年以内に再講習のコースもあるので積極的に受講に努めること。	無				
8			効果効率的な施設の管理運営 (公園課)	第三者委託 ・適切な執行をしているか(市との事前協議等) ・第三者委託の事業水準は適切か(契約書、仕様書の取り交わし等) ・経費削減の取り組みや工夫はみられるか	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	B	・協定書通り、執行を行っています。 ・第三者委託の作業は報告書の提出とともに随時現場に立会い事業水準が適正であることを確認しています。 ・大会時の駐車場の利用台数の把握を事前報告という指定管理者の要請が主催者側の理解が浸透し、交通誘導員の配置が計画的にでき経費の軽減に繋がっています。	B	第三者委託については協議書等を通して適切に執行されている。引き続き適切な執行に努めること。	無				
9			環境配慮 (スポーツ施設管理課)	環境への配慮 ・公園資源有効活用事業の実施状況について ・LAS-EIに沿った事業運営をしているか ・必要に応じて自然環境保全の取り組みを実施しているか	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	B	・環境マネージメントシステムの目標を理解し、事務所エアコン、公園灯、夜間照明の点灯時間を最小限にする運営を行いました。 ・伐採木、剪定枝の再利用を実施しました。 ・ミスコピー等のメモ用紙利用、プリントアウト試し刷り用紙への再活用を引き続き行いました。 ・資源の有効活用推進の為に、剪定枝、伐採樹木の幹枝を利用して自然環境を身近に感じてもらうようにイーゼル型の看板の更新や新設、他を引き続き実施しました。 各期共通 ・公園資源の活用・LAS-EIに沿った事業運営 サッカー・ラグビー場、テニスコート側溝清掃時収集したゴムチップや、砂を乾燥、振るい掛けを行い雑物を除去後グラウンドやコートに再生資材として活用しています。 ①公園資源有効活用事業の実施 ・伐採木を利用した丸太ベンチの制作、設置 ・受付のベンチ立て、筆談依頼カードたて作成 ②LAS-EIに沿った事業運営 ・ゴムチップ再生作業、再生資材活用 ③自然環境保全の取り組み ・園内各所でチューリップの育成を実施し季節の草花を来園者に楽しんでいただきました。	B	・伐採木を利用した丸太ベンチの作製、設置したことを評価する。引き続き資源の有効利用に努めること。 ・照明の点灯時間を最小限にした運営とは、どのように実施したのか。最小限にすることで利用者からの反響はなかったのか、電気使用料の削減効果はみられたか	有	・点灯時間の調整 ・夜間の運動施設の照明は利用開始時間10分前から受付を開始し利用申請、利用料金徴収業務が完了するまで照明灯の電源を入れないように運営を行いました。 ・11月の夜間時間切り替え移行期間は、日没までは照明の点灯を控える措置を行いながら節電を心がけました。利用者の反応 ・特に問題なく経過しています。効果 ・検証は大変難しい。対前年比の利用率の比較では、サッカー場の夜間利用率が20%向上、テニスは微減、スケートパークの営業時間横這いの状況で、電力消費量は1%弱の微増という結果を得ました。	済		
10			サービス向上・利用者増 (スポーツ施設管理課)	運動施設管理 ・施設・備品類の点検チェックシートを作成し、適切に点検を実施しているか ・サッカー兼ラグビー場及びテニスコートの日常点検・定期整備は適切か ・U字溝の清掃は適切か ・日常の修繕(特にゴムチップ補充・砕砂補充・スケートパークの補修)は適切か ・施設の貸出しは条例等に沿った事務処理を実施しているか	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	A	・開閉場前の職員巡回時に、サッカー場、テニスコート、スケートパークの点検を実施し「巡回報告書」に記録をしている。スケートパークスタッフが毎日開閉場時点検と清掃を実施し、問題点は、日報に記録をしています。 ・定期整備(U字溝清掃)は事業計画書に則り実施しました。サッカー場は5月、スケートパークは4月、テニスコートは4.5月に実施。 ・日常点検で発見された修繕については、軽微なものについてはその都度処置を行い日報に記録をしました。 ・備品についてはチェックシートを作成し、月に一度点検確認を行いました。 ・運動施設備品については、備品貸出し簿を作り、貸出し時と返却時に職員が数量を確認して管理を実施しています。 ・施設の貸出しについては、条例、運営規則を順守し公平・公正に対応をおこないました。 ①貸出業務の利便性の向上 26年度の利用者へのサービス向上の一環として、運動施設利用申請書の記載の項目の削減や他運動施設との共通性のある書式に担当所管と協議の上改訂し運用を始めました。	B	・開閉場前の巡回時において、発見した軽微な補修箇所についてはどのように対応しているのか。	有				済
11			サービス向上・利用者増 (スポーツ施設管理課)	利用者への対応 ・条例、規則、利用ルールやマナーに反する利用者に対し、適切に注意・指導を実施しているか	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	A	公園ルール・マナーの周知と節度ある利用環境の醸成を引き続き行っています。 ・運動施設利用者、利用グループ、所属団体への働きかけ。 ①初めての利用する個人、チーム、団体に対して利用上の注意チラシにサインを貰いルールマナーの周知を図っています。 ②年度団体利用回答書に戸吹スポーツ公園の独自の利用条件書を添付して、利用団体のから会員や所属チームヘルパーの周知と徹底を図るよう要請を行っています。 ・監視、巡回の徹底と声掛けによる、不適切な利用やいたずら行為の抑止を実施しています。 ・公園のルール・マナーの理解と徹底を放送アナウンスを通して実施しています。各利用時間の終了時には定時放送用、利用者が多い土曜日祭日などは不定期に詳細な内容の利用案内アナウンスを実施しています。 ・ゴミ持ち帰り運動の普及は、放送アナウンス窓口の声掛け、園内掲示物で周知徹底を図っています。 第1四半期 ①スケートパーク登録カード更新の周知立て看板を各所に設置し更新の混乱の回避に努めました。	B	・引き続き、ルール・マナーの周知を行うこと。	無				

No.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	4月～6月						所管課確認		
						指定管理者の自己評価			所管課評価		改善プラン			
						評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	時期		内容	対応状況
12			サービス向上・利用者増 (スポーツ施設管理課)	要望苦情の処理 ・件数や内容を分析して要望苦情の傾向を把握しているか ・特に多い要望や苦情に対して、適切な対応を実施しているのか ・特に要望や苦情が多いエリアでは、適切な対策が実施されているか ・迅速性、公正性、公平性が確保され、適切に処理されているか	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	B	・窓口対応時、口頭での要望苦情については、内容と対応を日報に記録して、スタッフ全員で共有するようにしている。内容については、月次で集計を行い傾向を把握しています。また、期別事業報告書に添付して報告書を提出しています。 ・市を通しての苦情については、報告書を作成し管理事務所全員に回覧を行い情報の共有を図り、個々のスタッフで対応に差が生じない様に取り組みを行っています。 ・一般利用者に広く公園に関する要望、苦情を聞く意見箱は、数は少ないが確実に増加している。 ・要望、苦情シート、みんなの声はファイリングし、施錠できる保管庫に保存して情報の管理を行っています。 ①苦情に対する対応 電話連絡を求められる場合は、要望の時間帯に電話で直接ご説明し理解を頂きました。	B	・公園に関する要望、苦情の件数が増加している原因はあるのか。	有		・要望、苦情、だけでは無く賞賛が増加してきています。ご意見箱の設置の意義である公園の感想を気軽に投書してもらう目的が浸透してきていると感じています。 賞賛46% 要望15% 苦情15% その他(湯ったり館要望2他)24%	済	
13			サービス向上・利用者増 (スポーツ施設管理課)	利用者満足度調査の実施と反映 ・実施したか(実施していない場合は実施計画について) ・データの集約及び分析をした方法について(計画について) ・事業への反映の時期及び方法等について(計画について)、またその成果について	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	A	・実施時期は、例年通り平成26年10月頃に実施します。100件を目標にします。 ・データの集約及び分析については、「利用満足度調査ガイドブック」(平成19年12月)などを参考として結果を事業に活かします。 ・公園におけるサービスや公園施設の使い勝手などに対する利用者の満足度及び大切さをとらえます。利用者のニーズ等を把握し、サービスの向上と管理運営の効率化を実現します。 ・調査結果をまとめた上で関係者による利用者満足度向上会議を実施して改善策を検討し、管理運営に反映します。 ①25年度アンケート調査の結果の反映と成果について ・窓口対応について、接遇研修を実施し利用者の満足度向上を図りました。 ・利用促進をするための自主事業の年度計画を立案し、日程・内容の把握に努め、広報や利用者への案内が円滑に実施できるようになりました。	B	・第3四半期調査実施後に速やかに集計・分析を実施すること。	無				
14			サービス向上・利用者増 (公園課)	地域や公園アドプト団体、ボランティアとの連携や協働 ・連携、協働の方法・内容等は適切か ・連携、協働において工夫はみられるか ・公園アドプト団体への支援は適切か ・活動の成果について	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	B	・ターゲットバードゴルフ協会とは、連絡を密にとり練習会や大会の日程に合せ除草などの活動を実施しています。 ・運動施設を利用する団体のアドプト登録をめざして様々な団体と協議を行った結果、はちきたSCの登録をいただきました。 ・ターゲットバード協会には、除草用の器材を提供しています。 ・成果 ①原っぱ広場における協働での活動の成果として定期的練習会や大会の開催が問題なく実施されました。	B	・「ターゲットバードゴルフ協会」との連携、協働については良好な関係が構築出来ている。 ・今期から新たにアドプト団体に加わった「はちきたSC」とも良好な関係を構築するよう努めること。	無				
15			サービス向上・利用者増 (スポーツ施設管理課)	自主事業の取り組み ・スポーツ教室について ・健康維持・健康増進イベントについて ・その他イベントについて ・計画以外に実施した自主事業について	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	A	・教室の開催は、「スケートボード教室」「パークヨガ教室」ボルダリング教室を開催した。 ・健康維持・健康増進イベントとしてパークヨガ教室を開催しました。 ・自然環境教育の観点で「押し花教室」「バードコール作り」を実施しました。 ・テニスコートの利用率向上と新しい利用者の獲得の為、定期的にメンバーが集うテニス教室の開催を計画実施しました。	A	・スポーツ系、公園系の自主事業を述べ19回実施したことを評価する。 ・ラクビー、サッカーの自主事業実施計画はないのか	有		・新たにアドプト団体登録の「ハチキタSC」のサッカー部門と協働で大会等の開催を目指しています。 その為に様々な活動を通して、親交を深めるようにしていきます。	済	
16			サービス向上・利用者増 (公園課・スポーツ施設管理課)	広報活動 ・広報活動(公園情報の周知)は効果的に実施しているか ・戸吹湯ったり館との連携について	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	A	市報の活用や、イベントポップの掲載、ホームページ、ブログの更新を通して広報活動を実施しました。 ①広報活動 ・「八王子市報」への掲載をしました。3件 ・八王子市各公園、施設へイベントポスター掲示をして頂きました。6施設。 ・地域連携民間会社(コンビニ、金融機関)へイベントポスター掲示をお願いしました。2件 ・ホームページ更新数41件、ブログアップ数141件 ②湯ったり館との連携 ・「湯ったり館」の掲示物やパンフレットの更新、展示を行い、最新の情報の交換を継続して実施しました。	B	・今期ホームページの更新頻度が多くなったことは評価する。更新の頻度を落とすことの無いように努めること。	無				

施設名: 戸吹スポーツ公園

No.	期末 モニタ リング 番号	評価 月	評価項目	具体的な事業内容と 成果目標・指標	7月～9月				所管課確認 対応 状況	次年度 対応			
					指定管理者の自己評価		所管課評価				改善・指摘 事項の有無	時期	改善プラン 内容
					評価 区分	コ メ ン ト	評価 区分	コ メ ン ト					
1			安全安心・危機管理 (スポーツ施設管理課)	個人情報の保護 ・公園・施設の利用者の情報管理は適切か ・要望・苦情者の記録保存は適切か	B	・引き続き事業計画書に則り、個人情報の保護管理は適切に行っています。  ・皆様の声(利用者の投書)のカード管理 回答を掲示するときは、個人情報の掲載のないコピーを掲示し利用者の記入したカードは、個人情報の保管ルールに従い適正に保管を行っています。	B	「皆様の声」の掲示は記載内容から個人が特定されるようなことが無いように確認を行い実施すること。	無				
2			安全安心・危機管理 (公園課)	遊具等施設の点検 ・年1回の専門点検の実施状況について ・専門点検後の対応は適切か(修繕計画を策定しているか) ・日常点検の方法と頻度について(マニュアル等を作成しているか) ・日常点検後の対応は適切か(軽微な修繕の実施等)	A	・引き続き事業計画書に則り、遊具点検は、適切に行っています。 ①遊具定期点検実施(専門業者) クライムロック、クライムツリーの遊具専門業者点検は、26年9月11日に実施しました。 ②点検後の対応 点検結果報告書を受けて、是正内容・方法を確認検討して10月に実施します。 ③遊具の利用制限(事故の未然防止) クライムロックの滑り台の滑走面が夏の日差しで極端に熱せられ火傷の恐れがある為、予防策としてスタッフの意見で滑り台入口にポップ掲示しロープを張り利用制限を行いケガや事故の防止を図りました。	A	・滑り台の事故防止のために実施した利用制限について評価する。	無				
3			安全安心・危機管理 (公園課)	園路広場などの草刈り ・延べ作業面積・回数は基準以上に実施しているか ・利用実態に合った維持管理を実施しているか ・作業方法に工夫はみられるか	A	・作業面積、回数は計画をクリアした上で、気候や雑草の生育状況を考慮して施行開始時期を調整して作業を実施しました。 ①夏季対策 夏休みの利用者が増大する時期に合せ、公園の景観を美しく保つように作業時期を調整しました。	B	・適切に維持管理されているので、引き続き利用者に配慮した管理に努めること。	無				
4			安全安心・危機管理 (公園課)	植栽地、樹林地等の管理 ・立ち枯れ、枝折れの危険や外観を損なうような樹木、枝は放置していないか ・中高木の管理は適切か ・民地に接している植栽地、樹林地の管理に工夫はみられるか(草刈含む)	A	・第1四半期に引き続き適正に作業を実施しました。 ①危険木の伐採 事故防止の観点から、園路際の幹に腐りが入ったサクラの大径木(目通り1.8m)が危険なため、周辺の高木と共に伐採を実施しました。 ②立入防止用ロープ柵リニューアル 運動施設への近道の為に踏圧による枯れの防止とマナーの徹底の為にロープ柵の修繕を実施しました。 ③調整池の清掃 計画の通り、清掃を実施しました。	B	・サクラの伐採に関しては倒木防止の観点から実施したことを評価する。	無				
5			安全安心・危機管理 (公園課)	清掃 ・計画通りに実施しているか ・トイレの清掃は適切か ・落ち葉の清掃は適切か ・側溝の清掃は適切か ・いたずら書き等に対する対応は迅速に実施しているか	A	・第1四半期に引き続き予定通り業務を行いました。 ①定期建物清掃 9月16日に定期建物清掃を実施しました。 ②電気洗濯機の購入 シャワー室の利用の増加に伴いシャワーマットやイベントで利用するビブス・雑巾等衛生管理の徹底のために洗濯機を購入しました。事前に水道業者より給排水の設備の設計上の確認と設置場所の選定を行い、機能的な洗濯機置き場を製作し設置しました。 ③テング熱対策 園内の集水樹、側溝のチェック、清掃を実施しました。また、各受付窓口に虫よけスプレーの常備を掲示しました。	A	・洗濯機を設置し衛生管理向上にむけた取り組みを評価する。 ・デング熱対策のため早期に集水樹、側溝等の清掃を実施したことを評価する。	無				
6			安全安心・危機管理 (公園・スポーツ施設管理課)	施設修繕 ・市の指示事項に沿った事務処理をしているか ・緊急性や重要度を考慮して実施しているか ・効率的に実施しているか	B	・引き続き効果的な修繕を実施するために、園内や施設の点検を実施しました。 ①修繕工事はありませんでした。	B	・引き続き効率的な修繕を実施するため園内の状況把握に努めること。	無				

No.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	7月～9月				所管課確認 対応状況 次年度対応			
					指定管理者の自己評価		所管課評価			改善プラン		
					評価区分	コメント	評価区分	コメント		改善・指摘事項の有無	時期	内容
7			効果効率的な施設の管理運営 (公園課・スポーツ施設管理課)	人員配置・研修体制 ・計画通りの人員体制で事業運営をしているか ・作業に適した人員配置することを実施しているか ・スタッフ研修は充実させて実施しているか ・「公共性・公平性・公正性」が図られる研修を計画し実施しているか	B	・引き続き適正な人員配置を行い、効率的な運営管理を実施しました。  ①スタッフ講習 上級救急救命士受講者 4名	B	・「公共性・公平性・公正性」が図られる研修などの実施を期待する。	無			
8			効果効率的な施設の管理運営 (公園課)	第三者委託 ・適切な執行をしているか(市との事前協議等) ・第三者委託の事業水準は適切か(契約書、仕様書の取り交わし等) ・経費削減の取り組みや工夫はみられるか	B	・第一四半期に引き続き適正に運営を実施しています。  ①遊具点検 有資格者を要する申請した業者により9月11日に実施しました。報告書の内容により、是正箇所の処置を9月下旬から10月にかけ実施しました。 ・運動施設の側溝内の堆積物を再生利用し経費の節減を行いました。	B	第三者委託の執行については、必要に応じて契約の相手方に対し、従業員への指導・監督の徹底を求めるよう指示すること。 なお、指示した経過を報告すること。	有	・第三者委託の執行時には、職員が立会い終了後には確認を行っています。 その際、修繕、管理の方法を専門業者より指導を求め、日常業務や修繕作業時に参考とするようにしています。 ・修繕指示経過は以下の通りです。 ①9月11日遊具点検実施、終了時に業者と所長が是正事項を確認しました。②当日の日報にて担当責任者に「指摘箇所の確認と継続観察を指示しました。ただし緊急性のある陥没部の修繕の対応の指示は行いました。③9月24日に報告書が到着、スタッフ全員に回覧形式で閲覧し周知徹底を行いました。同時に修繕を指示。④是正措置が終了し10月20日にすべて終了。⑤10月27日遊具点検報告書、是正報告書を提出しました。	済	
9			環境配慮 (スポーツ施設管理課)	環境への配慮 ・公園資源有効活用事業の実施状況について ・LAS-Eに沿った事業運営をしているか ・必要に応じて自然環境保全の取り組みを実施しているか	A	引き続き管理を実施しています。 ①公園資源有効活用事業の実施 ・伐採木を利用したポップ台、禁止看板製作しました。 ②自然環境保全の取り組み ・園内各所にヒマワリを第1四半期から育成し、来園者に季節の草花を楽しんでいただきました。	B	・枝葉を利用したポップ台等を作製したことを評価する。	無			
10			サービス向上・利用者増 (スポーツ施設管理課)	運動施設管理 ・施設・備品類の点検チェックシートを作成し、適切に点検を実施しているか ・サッカー兼ラグビー場及びテニスコートの日常点検・定期整備は適切か ・U字溝の清掃は適切か ・日常の修繕(特にゴムチップ補充・砂補充・スケートパークの補修)は適切か ・施設の貸出しは条例等に沿った事務処理を実施しているか	B	・計画通り管理を実施しています。 ①定期整備(サッカー・ラグビー場) 9月8日。専用機械によるサッカー場の人工芝の掻き均しと摩耗し抜けた人工芝の集積と除去を実施しました。	B	・運動施設は適切に管理している。	無			
11			サービス向上・利用者増 (スポーツ施設管理課)	利用者への対応 ・条例、規則、利用ルールやマナーに反する利用者に対し、適切に注意・指導を実施しているか	B	・1期に引き続き利用指導を実施しました。  ①裸でのプレーや着替えなどの季節的要素に係るマナーに対して窓口での声掛け、放送アナウンスでの呼びかけを集中的に実施した。 ②熱中症の対策として、事務所内の氷の備蓄を多くするなどの対応を図りました。	A	・ Dengue 熱の対応として各事務所の受付窓口に虫よけスプレーの常備及び周知については評価する。	無			

No.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	7月～9月				所管課確認			
					指定管理者の自己評価		所管課評価			改善・指摘事項の有無	時期	改善プラン
					評価区分	コメント	評価区分	コメント				
12			サービス向上・利用者増 (スポーツ施設管理課)	要望苦情の処理 ・件数や内容を分析して要望苦情の傾向を把握しているか ・特に多い要望や苦情に対して、適切な対応を実施しているのか ・特に要望や苦情が多いエリアでは、適切な対策が実施されているか ・迅速性、公正性、公平性が確保され、適切に処理されているか	A	・要望に対する対応 要望の多い、サッカー場の日除けの設置を行いました。夏の大会時のスタンド観戦者が増加する効果を得ました。	A	・要望の多いサッカー兼ラグビー場の日除け設置するための工夫を評価する。安全に利用できるような日々の点検を徹底すること。	無			
13			サービス向上・利用者増 (スポーツ施設管理課)	利用者満足度調査の実施と反映 ・実施したか(実施していない場合は実施計画について) ・データの集約及び分析をした方法について(計画について) ・事業への反映の時期及び方法等について(計画について)、またその成果について	B	・10月の実施に向け、アンケート用紙の内容について検討を行い、滞在時間の項目を新たに入れました。	B	・第3四半期調査実施後に速やかに集計・分析を実施すること。	無			
14			サービス向上・利用者増 (公園課)	地域や公園アドプト団体、ボランティアとの連携や協働 ・連携、協働の方法・内容等は適切か ・連携、協働において工夫はみられるか ・公園アドプト団体への支援は適切か ・活動の成果について	A	①連携・協働の工夫 ・新たにアドプト団体となった、はちきたSCの子供たちと協働でサッカー場前の広場にヒマワリの苗木を植え、管理も自主的に行い協働して公園の美化を実施しました。 ②活動の成果 ・はちきたSCによりボランティア活動の一環として更衣室の清掃が始まりました。その波及効果として、他サッカークラブ、高校生チームなども更衣室使用後の清掃を実施することが多くなりました。	A	・はちきたSCに対して精力的にアドプト活動の支援が出来、良い波及効果が出ていることを評価する。	無			
15			サービス向上・利用者増 (スポーツ施設管理課)	自主事業の取り組み ・スポーツ教室について ・健康維持・健康増進イベントについて ・その他イベントについて ・計画以外に実施した自主事業について	A	①新規イベント(会員制テニス教室)実施 ・新たに会員を募り定期的にテニス教室を開催し、地域住民のスポーツ参加の機会の提供、施設の利用促進、公園の知名度の向上をめざし運営を始めました。 ②教室イベント ・「ボルダリング教室」「スケートボード教室」2回実施 ③自然環境教育イベント ・「作ろう昆虫図鑑」「葉っぱステンシル手ぬぐいを作ろう」を実施しました。 ④スポーツ関連イベント ・テニス大会を14回開催しました。 ・地域協働の意味も含め、八王子市内の小中学生を対象にテニス大会を実施しました。	A	・夏休みの期間に公園系自主事業を今少し出来ないか ・スポーツ施設稼働率を向上するための自主事業実施を評価する。	有	・現在、夏休み期間2回(7月中旬、8月下旬)公園系(自然環境系)自主事業を開催しています。 夏休みは、高温の中、自然観察やテントでのクラフト作り等、参加者の体調を見ながらの運営になります。 公園内に屋内で作業をしたり、ガイダンスを行う施設の確保が難しい為に開催する時期が限られています。 今後、前々年度実施した夜間のイベントなどを企画して開催数の増加の検討を行ってまいります。	済	
16			サービス向上・利用者増 (公園課・スポーツ施設管理課)	広報活動 ・広報活動(公園情報の周知)は効果的に実施しているか ・戸吹湯ったり館との連携について	A	①広報活動 ・「八王子市報」への掲載を行いました。4件 ・八王子市各公園、施設へイベントポスター掲示して頂きました。4施設。 ・地域連携民間会社へイベントポスター掲示をお願いしました。2件 ・ホームページ更新数38件、ブログアップ数299件 ②湯ったり館との連携 ・コンソーシアム関連指定管理拠点との情報交換を行いました。(イベント紹介、パンフレット配布)	B	・今期もホームページ更新が38回とコンスタントに実施したと考える。引き続き適切に実施すること。	無			

施設名: 戸吹スポーツ公園

No.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	10月～12月					所管課確認			
					指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン				
					評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	時期	内容	対応状況	次年度対応
1			安全安心・危機管理 (スポーツ施設管理課)	個人情報の保護 ・公園・施設の利用者の情報管理は適切か ・要望・苦情者の記録保存は適切か	B	・引き続き事業計画書に則り、個人情報の保護管理は適切に行っています。	B	引き続き適正な保護管理を行うこと。	無				
2			安全安心・危機管理 (公園課)	遊具等施設の点検 ・年1回の専門点検の実施状況について ・専門点検後の対応は適切か(修繕計画を策定しているか) ・日常点検の方法と頻度について(マニュアル等を作成しているか) ・日常点検後の対応は適切か(軽微な修繕の実施等)	A	・引き続き事業計画書に則り、遊具巡回点検、軽微な補修は適切に行っています。 ①遊具定期点検実施報告書提出 ・26年9月11日に実施しクライムロック、クライムツリーの遊具専門業者点検結果を確認しました。 ②点検後の是正 点検結果報告書を受けて、是正内容・方法を確認検討して10月に是正を実施しました。是正項目は以下の通りです。 ・手摺、アーチ部の塗装剥離 ・擬岩ピンホールのは正 ・ロープネットの端部のほつれ ・落下防止ネット縫合部ほつれ ③報告書提出 ・専門業者遊具定期点検結果報告書、是正結果報告書を提出致しました。	B	専門点検報告後に速やかに是正したことを評価する。	無				
3			安全安心・危機管理 (公園課)	園路広場などの草刈り ・延べ作業面積・回数は基準以上に実施しているか ・利用実態に合った維持管理を実施しているか ・作業方法に工夫はみられるか	A	・安全危機管理 ①植物管理 ・作業面積、回数は計画をクリアした上で、ターゲットバードゴルフ協会からの要請に基づき原っぱ広場の草刈の日程を10月24日の東京都大会に合わせて実施し参加者が安全で安心して試合を楽しめるように会場のコンディションを整えました。 ②既存土留め柵の撤去 ・公園造成時の土留め柵約600mが腐朽して景観を損ね、また安全面からも支障がある為危険度の高い部分から日常業務の中で撤去を始め、安全の確保に努めました。	A	・園路広場の管理については適切に実施されている。 ・利用者(ターゲットバードゴルフ協会)に配慮した管理について評価する。	無				
4			安全安心・危機管理 (公園課)	植栽地、樹林地等の管理 ・立ち枯れ、枝折れの危険や外観を損なうような樹木、枝は放置していないか ・中高木の管理は適切か ・民地に接している植栽地、樹林地の管理に工夫はみられるか(草刈含む)	A	定期植物管理を実施しました。 ①東京都植物材料支給制度の活用 ・東京都の植物支給制度を活用して、枯損などで数が減少した低木の補植や、公園に少ない花木の増し植えを実施し、公園の景観の保持、向上に努めました。 (植付材料 ヒラドツツジ600株 ガクアジサイ200株 ライラック20本) ②隣地界の除草 ・八王子カントリー境の法面の除草を実施し、境界フェンスの蕨などの除去を行い、外観の保全を行いました。	A	・東京都から支給された苗木を有効に活用し、安全対策や景観の向上に努めたことを評価する。 ・ゴルフ場との境界フェンスの蕨等の除去については評価する。	無				
5			安全安心・危機管理 (公園課)	清掃 ・計画通りに実施しているか ・トイレの清掃は適切か ・落ち葉の清掃は適切か ・側溝の清掃は適切か ・いたずら書き等に対する対応は迅速に実施しているか	A	・第2四半期に引き続き予定通り業務を行いました。 ①定期建物清掃 ・12月4日に定期建物清掃を実施しました。 ②台風・落葉対策 ・台風シーズン、落葉が多くなる時期の為、原っぱ広場の側溝、集水樹の点検清掃を重点的に行いました。 ③既設受水槽敷地内清掃 ・公園敷地外に設置してある第一受水槽フェンス内のツルや草木の除去清掃を実施し、施設、設備やフェンス内の状況を視認できるようにしました。 ④運動施設内仮設トイレ清掃 ・サッカー場内に設置した仮設トイレを利用者が利用し易いように便座クリーナー・消臭スプレーを常備し、常に清潔さを保持するように清掃を実施しました。	A	・台風シーズン前の側溝・集水樹の点検清掃を評価する。近年はゲリラ豪雨などの大雨も考えられるので引き続き点検清掃の実施を期待する。	無				
6			安全安心・危機管理 (公園・スポーツ施設管理課)	施設修繕 ・市の指示事項に沿った事務処理をしているか ・緊急性や重要度を考慮して実施しているか ・効率的に実施しているか	B	・引き続き効果的な修繕を実施するために、園内や施設の点検を実施しました。 ①雨樋修繕工事 ・昨年度冬に破損した雨樋の修繕を担当所管の立会い後、修繕費執行の了承を得て修繕工事を実施しました。	B	・雨樋修繕については修繕業者が繁忙で手配が難しくこの時期の修繕になった事情は理解する。	有	運動施設の、修繕の実施経緯について検証を求められ一度修繕工事を中止した時期があり、再発注に時間がかかったことで工事着手が遅れました。		済	

No.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	10月～12月					所管課確認				
					指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン					
					評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無		時期	内容	対応状況	次年度対応
7			効果効率的な施設の管理運営(公園課・スポーツ施設管理課)	人員配置・研修体制 ・計画通りの人員体制で事業運営をしているか ・作業に適した人員配置することを実施しているか ・スタッフ研修は充実させて実施しているか ・「公共性・公平性・公正性」が図られる研修を計画し実施しているか	B	・引き続き適正な人員配置を行い、効率的な運営管理を実施しました。 ①緊急車両の誘導、負傷事故発生時の対応の教育。 ・第3四半期のサッカー場、スケートパークで発生した負傷事故は3件。ケガ人の対応や場内の規制、緊急車両の誘導など全スタッフが手順を理解できるように日常業務の中で教育を行い、全て問題なく対応ができました。 ②研修会への参加 ・八王子市主催の「障害及び障害者に対する知識を深めるための研修」に参加しさまざまな利用者の状況の認識を深め、スタッフの教育やサービス向上の施策を行うようにしました。	B	引き続き、事故等に対する職員の教育を実施すること。	無					
8			効果効率的な施設の管理運営(公園課)	第三者委託 ・適切な執行をしているか(市との事前協議等) ・第三者委託の事業水準は適切か(契約書、仕様書の取り交わし等) ・経費削減の取り組みや工夫はみられるか	B	・第2四半期に引き続き適正に運営を実施しています。 ①第三者委託(遊具点検) ・有資格者を要する申請した業者により9月11日に実施しました。報告書を9月末に受け取りました。報告書の内容により、是正箇所の処置を9月下旬から10月にかけ実施しました。委託業者の判断基準、施工品質に問題はないと判断しました。 ②経費削減 ・ミスプリントの再利用、使用済のファイルの活用など事業ゴミの軽減に努め排出業者への業務の軽減を図りました。 ・運動施設の側溝内の堆積物を再生利用し経費の削減を行いました。	B	第三者委託については協議書等を通して適切に執行されている。引き続き適切な執行に努めること。	無					
9			環境配慮(スポーツ施設管理課)	環境への配慮 ・公園資源有効活用事業の実施状況について ・LAS-Eに沿った事業運営をしているか ・必要に応じて自然環境保全の取り組みを実施しているか	A	引き続き管理を実施しています。 ①公園資源有効活用事業の実施 ・伐採木を利用し公園看板の更新や観察路の階段部に利用しました。 ②公園資源再利用事業の実施 ・サッカー場やテニスコート内の側溝清掃作業で収集した硅砂やゴムチップを篩掛け、洗浄を行い再生し日常管理の作業に使用しました。 ③自然環境保全の取り組み ・落葉の集積箱を製作し、公園搬出資源の軽減化を図りました。また堆肥化への取り組みを始めた。 ・既存林の整備と自然環境教育の一環として自然観察路の整備の第1回(4回まで予定)作業を実施しました。	A	・伐採木を利用した園内看板の作製を評価する。 ・硅砂やゴムチップの再利用・落葉の堆肥化の取り組みを評価する。 ・自然観察路の整備の実施を評価する。	無					
10			サービス向上・利用者増(スポーツ施設管理課)	運動施設管理 ・施設・備品類の点検チェックシートを作成し、適切に点検を実施しているか ・サッカー兼ラグビー場及びテニスコートの日常点検・定期整備は適切か ・U字溝の清掃は適切か ・日常の修繕(特にゴムチップ補充・硅砂補充・スケートパークの補修)は適切か ・施設の貸出しは条例等に沿った事務処理を実施しているか	B	・計画通り管理を実施しています。 ①サッカー場・テニスコート ・各施設内の側溝清掃、ゴムチップ、硅砂の部分充填を10月から12月に実施しました。 ②スケートパーク ・冬期に向け、コンクリート滑走面の凍上による段差に注意し点検を実施しました。軽微なモルタル補修、研磨補修を実施しました。	B	・運動施設は適切に管理している。	無					
11			サービス向上・利用者増(スポーツ施設管理課)	利用者への対応 ・条例、規則、利用ルールやマナーに反する利用者に対し、適切に注意・指導を実施しているか	A	・2期に引き続き利用指導を実施しました。 ①掲示看板と掲示内容のリニューアル ・公園全体大型看板のリニューアルを実施し、同時にルール、マナー掲示内容も一目で理解できる内容のものに刷新し、設置場所も中央広場と原っぱ広場の2か所と増設しました。 ②若年利用者への運動施設利用指導 ・アドプト活動作業前に、これからの公園利用者層の中心となる少年選手たちへサッカー場、公園施設の利用時のルール説明、用具の扱いについての注意点などの指導を行いました。 ③クリーンセンターの年末滞滞情報の告知 ・年末のクリーンセンターのゴミ受け入れ日の混雑情報をほやポップにて利用者へ周知を行いました。 ④年末年始の公園や運動施設の開園時間 ・問合せの多い開園時間のHPへのアップとポップの掲示を行いました。	A	・若年利用者への運動施設利用指導の実施が利用ルールの遵守やマナーの向上へ繋がることを期待する。	無					



No.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	10月～12月						所管課確認		
					指定管理者の自己評価			所管課評価		改善プラン		対応状況	次年度対応
					評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	時期	内容		
12			サービス向上・利用者増 (スポーツ施設管理課)	要望苦情の処理 ・件数や内容を分析して要望苦情の傾向を把握しているか ・特に多い要望や苦情に対して、適切な対応を実施しているのか ・特に要望や苦情が多いエリアでは、適切な対策が実施されているか ・迅速性、公正性、公平性が確保され、適切に処理されているか	A	第3四半期の苦情は、4件賞賛1件 ①苦情 ・制度に対するもの 2件 ・利用者の喫煙1件 ・隣地からの騒音と悪臭1件 ②賞賛 ・クリスマスの飾りつけがイイです。心みます。 ③要望に対する対応 ・窓口で市内と市外利用者の制度面の違いを説明 ・喫煙者と思われるグループへ協力依頼 ・駐輪場の表示カラーコーンの表示更新 ・ゴルフ場の倒木のチップ化作業の作業時間帯の変更の申し入れ ④窓口対応の改善 ・八王子市主催の障害者に対する知識を深める為の研修を受講して、管理事務所とスケートパーク受付に筆談ポップスタンドを製作して常設するようにしました。	A	市主催の研修を受講し迅速に窓口対応の改善をしたことを評価する。	無				
13			サービス向上・利用者増 (スポーツ施設管理課)	利用者満足度調査の実施と反映 ・実施したか(実施していない場合は実施計画について) ・データの集約及び分析をした方法について(計画について) ・事業への反映の時期及び方法等について(計画について)、またその成果について	A	①利用者満足度調査実施 ・平成26年10月12日から12月21日にかけて調査を実施しました。回答数151件有効回答数140件。 ②データの解析と分析 ・調査中よりデータ入力を行い、調査終了と同時に集計と報告作成作業を行いました。 ③利用者満足度向上会議 ・報告書が完成し次第、利用者満足度会議を開催します。 ④利用者満足度向上のための施策 ・季節の風物を来園の皆様にご覧いただくようにハロウィン、クリスマスの飾りつけを行いました。	A	利用者満足度調査を踏まえ、季節の風物等を飾り結果を業務に生かしたことを評価する。	無				
14			サービス向上・利用者増 (公園課)	地域や公園アドプト団体、ボランティアとの連携や協働 ・連携、協働の方法・内容等は適切か ・連携、協働において工夫はみられるか ・公園アドプト団体への支援は適切か ・活動の成果について	A	①連携・協働の工夫 ・アドプト団体のはちきたSCの子供たちと協働でサッカー場前の広場に夏のヒマワリに続き春にチューリップの花が咲くように球根の植付を行いました。その際、サッカー場利用についての問題点や用具の扱いについての要望も伝え、総合的に利用ルールの遵守の向上になるようなイベントにしました。 ②その他の活動 ・ターゲットバードゴルフ協会年内最後の練習会時に原っぱ広場の整備を行いました。	B	・アドプト団体との連携・協働は良好である。今後も適切な支援を期待する。	無				
15			サービス向上・利用者増 (スポーツ施設管理課)	自主事業の取り組み ・スポーツ教室について ・健康維持・健康増進イベントについて ・その他イベントについて ・計画以外に実施した自主事業について	A	①ニュースポーツ教室開催 ニュースポーツの紹介と普及をめざし開催しました。またボードの貸出しを行い、参加のし易さの向上を図りました。 ・ボルダリング教室1回・スケートボード教室3回・パークヨガ教室1回 ②自然環境教育イベント 季節の変化と風物を取り入れたイベントを企画開催しました。 ・鳥の巣箱作り・森の万華鏡づくり・クリスマスリース作り ③スポーツイベントの開催 ・各種テニス大会を18回企画し天候などの理由により15回の開催となりました。 ④テニス教室 第2四半期から準備開催を始めたテニススクールは、会員数40名、週4日開催して地域のスポーツ振興に努め、平日のテニスコート利用率向上に寄与しています。	A	・様々な自主事業を実施し、公園利用者にサービスを提供することでスポーツ施設稼働率上昇に貢献していることを評価する。 ・スケートボード教室開催に際し、道具面の配慮を行い、スポーツをする機会の向上を図ったことを評価する。	無				
16			サービス向上・利用者増 (公園課・スポーツ施設管理課)	広報活動 ・広報活動(公園情報の周知)は効果的に実施しているか ・戸吹湯ったり館との連携について	A	①地方活性化セミナーへの協力 ・群馬県太田市青年商工会議所からの照会で戸吹スポーツ公園の活動を評価していただき、商工会議所の太田市の活性化セミナーの題材に当公園のHPの記事と写真を使用したいとの依頼があり担当所管と協議した結果、資料を提供しました。 ②広報活動 ・「八王子市報」への掲載を行いました。6件 ・八王子市各公園、施設へイベントポスター掲示をして頂きました。4施設。 ・地域連携民間会社へイベントポスター掲示をお願いしました。2件 ・ホームページ更新数32件、ブログアップ数189件 ③湯ったり館との連携 ・コンソーシアム関連指定管理拠点との情報交換を行いました。(イベント紹介、パンフレット配布)	B	・今期もホームページ更新や「広報はちおうじ」への自主事業についての掲載を実施したことを評価する。引き続き適切に実施すること。	無				

施設名:戸吹スポーツ公園

No.	期末 モニタ リング 番号	評価 月	評価項目	具体的な事業内容と 成果目標・指標	1月～3月					所管課確認 対応 状況	次年度 対応	
					指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン			
					評価 区分	コ メ ン ト	評価 区分	コ メ ン ト	改善・指摘 事項の有無			時期
1			安全安心・危機管理 (スポーツ施設管理課)	個人情報の保護 ・公園・施設の利用者の情報管理は適切か ・要望・苦情者の記録保存は適切か	B	・引き続き事業計画書に則り、個人情報の保護管理は適切に行っています。	B	引き続き適正な保護管理を行うこと。	無			
2			安全安心・危機管理 (公園課)	遊具等施設の点検 ・年1回の専門点検の実施状況について ・専門点検後の対応は適切か(修繕計画を 策定しているか) ・日常点検の方法と頻度について(マニユ アル等を作成しているか) ・日常点検後の対応は適切か(軽微な修繕 の実施等)	A	・引き続き事業計画書に則り、遊具巡回点検、軽微な補修は適切に行っています。 ①遊具の軽微な補修 ・落下保護ネットの端部のほつれ補修 ・落下保護マットのほつれ修繕、点検 ②注意看板の刷新 ・転落注意ポップの劣化に伴いポップと看板の刷新を行いました。 ③凍結部立入禁止措置 ・凍結による転倒事故を防止するために、朝や夕方の巡回時に危険箇所は安全が確認できるまで立入禁止措置を 講じました。 ④事故発生ゼロ ・遊具の重大事故が多発して社会問題となっている中で当公園内の事故発生ゼロをめざし巡回の強化など対策 を実施し、事故ゼロを達成しました。	A	・適切に維持管理されているので、引き続 き利用者の安全に配慮した管理に努める こと。	無			
3			安全安心・危機管理 (公園課)	園路広場などの草刈り ・延べ作業面積・回数は基準以上に実施し ているか ・利用実態に合った維持管理を実施してい るか ・作業方法に工夫はみられるか	A	・安全危機管理 ①植物管理 ・作業面積、回数は計画をクリアーしています。 ②既存林の整備 ・自然環境の保全と環境教育を兼ね、既存林整備と自然観察路の設営を実施しました。(全4回作業予 定)自然観察路の設営は27年度第2四半期で終了し、利用開始を予定しています。 ③既存土留め柵の撤去 ・引き続き、日常業務中で撤去作業を進めました。残り200m程度。	B	・自然観察路の整備については管理 責任者が先頭に立ち作業実施したこ とを評価する。観察路供用開始後の 状況報告を速やかにすること。	無			
4			安全安心・危機管理 (公園課)	植栽地、樹林地等の管理 ・立ち枯れ、枝折れの危険や外観を損なう ような樹木、枝は放置していないか ・中高木の管理は適切か ・民地に接している植栽地、樹林地の管理 に工夫はみられるか(草刈含む)	A	定期植物管理を実施しました。 ①危険木の点検 ・特に、降雪時公園内の高木の点検を実施し積雪による枝折れや危険木の有無の確認を行いました。 今年度は、幸い量が少なく降雪による被害は確認できませんでした。 ②既存林の整備 ・自然環境の保全と環境教育を兼ね、既存林整備と自然観察路の第2回作業を実施しました。 次回の作業は、27年度第1四半期を予定しています。	B	・一昨年のような大雪を想定しての危 険木点検を評価する。引き続き枯損 木・枝折などの点検を行うこと。	無			
5			安全安心・危機管理 (公園課)	清掃 ・計画通りに実施しているか ・トイレの清掃は適切か ・落ち葉の清掃は適切か ・側溝の清掃は適切か ・いたずら書き等に対する対応は迅速に実 施しているか	A	・第3四半期に引き続き予定通り業務を行いました。 ①定期建物清掃 ・3月26日に定期建物清掃を実施しました。 ②立入禁止措置(凍結時) ・毎日の巡回清掃時、凍結による危険箇所を確認し、安全が確保できるまで立入禁止措置を実施しました。凍結防 止のために、水溜りや凍結氷の除去などを清掃作業として実施しました。 ③一輪挿しの活用 ・公園内の全てのトイレの一輪挿しに年間を通して公園の花木を飾り、トイレの美化利用の向上に努めました。	A	・トイレ内の一輪挿しについては、小さい ことだが良いアイデアと考える。今後もト イレの美化向上に努めること。	無			
6			安全安心・危機管理 (公園・スポーツ施設 管理課)	施設修繕 ・市の指示事項に沿った事務処理をして いるか ・緊急性や重要度を考慮して実施してい るか ・効率的に実施しているか	A	・引き続き効果的な修繕を実施するために、園内や施設の点検を実施しました。 ①電磁弁凍結防止保温装置設置 ・昨年に凍結の為に修理を行った際、修理外で仮保温措置を実施したが、不具合を起こし一時トイレの使用が不可 状態となった為、本格的な保温装置を設置しました。 ②スケートパーク照明灯不点 ・スケートパークの夜間照明が不点を起こし、利用者の安全確保のために修繕を実施しました。 ③計画的修繕工事 ・公共料金の想定外の出費により、使用料金額を想定しながら、預り金の管理を行い、一方修繕の実施計画を立て 支障なく終わらすことができました。	B	・受水槽電磁弁修理については、当初の 見込み違いから発生していると考え る。今後については戸吹スポーツ公園の環 境条件などを考慮した修繕を行うこと。 ・突発的な設備の不具合に対し、適正な 修繕等を行い、利用者の立場に立った施 設維持管理を評価する。	有	25年度に電磁弁の取替えを実施した際、 監査期間内の設計以上 の増設は好ましくないとの判断で電磁 弁の取替えのみの工事を実施しました。 その際、取り換えの予算内で簡易的な保 温対策は実施しましたが想定以上の冷え込 みの為に本格的対応が必要となり、修繕 費の執行を行いました。	済	

No.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	1月～3月					所管課確認				
					指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン					
					評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無		時期	内容	対応状況	次年度対応
7			効果効率的な施設の管理運営(公園課・スポーツ施設管理課)	人員配置・研修体制 ・計画通りの人員体制で事業運営をしているか ・作業に適した人員配置することを実施しているか ・スタッフ研修は充実させて実施しているか ・「公共性・公平性・公正性」が図られる研修を計画し実施しているか	A	・引き続き適正な人員配置を行い、効率的な運営管理を実施しました。 ①スタッフ講習 ・上級救急救命士受講者 2名 ②交通誘導の配置 ・週末、ゴールデンウィーク等、公園利用者やイベント開催時などは、計画外の交通誘導員を配置しています。大会主催者からの自主的交通誘導員の配置要請の浸透により増員はないが公園の利用者の増加と共にその重要性は増えています。 第4四半期 誘導員配置数26名 26年度総計105名 ③市民協働(駐車車両台数管理) ・過去3年間駐車台数の自主規制と誘導員の配置をお願いしてきた結果、八王子市サッカー協会の成人部から参加チームの乗用車割当制度の提案があり、様々な方法で働きかけを行ってきた成果を得ることができました。今後さらに発展させていきます。	A	利用者の増加やイベント開催に伴う、交通誘導員の配置等に関し、管理者としての対応、判断は適正で評価する。	無					
8			効果効率的な施設の管理運営(公園課)	第三者委託 ・適切な執行をしているか(市との事前協議等) ・第三者委託の事業水準は適切か(契約書、仕様書の取り交わし等) ・経費削減の取り組みや工夫はみられるか	B	・第3四半期に引き続き適正に運営を実施しています。 ①各業者評価 ・各業者共、適正に業務を実施し、品質も満たしていると考えます。 ②経費削減 ・団体利用の利用チームからの誘導員の配置の要請の理解が浸透し、指定管理者が手配する交通誘導員の数を減らすことができ、経費の節減となっています。 ・年間を通してテニスコートの砂、サッカー場のゴムチップなど、側溝に堆積したものを再生し再利用を実施し、日常管理の補修充填材料として使用して経費の節減を行いました。	A	・側溝に堆積した砂、ゴムチップを洗い再生させ、再利用している努力を評価する。	無					
9			環境配慮(スポーツ施設管理課)	環境への配慮 ・公園資源有効活用事業の実施状況について ・LAS-Eに沿った事業運営をしているか ・必要に応じて自然環境保全の取り組みを実施しているか	A	引き続き管理を実施しています。 ①公園資源有効活用事業の実施 ・伐採木を利用し園内看板の更新、観察路の階段部に利用しました。 ②融雪剤の使用の軽減 ・降雪時の融雪剤の使用を駐車場の一部のみとし、運動施設の人工芝、スケートパークのコンクリート部には使用を禁止し、塩害による施設への直接被害を無くし、二次的に植物への被害の防止に努めました。 ③自然環境保全の取り組み ・既存林の整備と自然環境教育の一環として自然観察路の整備の第2回(4回まで予定)作業を実施しました。観察路の平坦化、階段の整備を実施しました。 ④運動施設利用者への自然環境保全啓発 ・アドプト活動を利用して、若いクラブサッカーの少年少女達へ緑に馴染んでもらう為に季節の花弁の育成の作業を協力と呼びかけ、公園の美化と共に自然環境への興味を向けるような活動を実施しています。	A	・引き続き伐採木を利用し、観察路階段に利用したことを評価する。 ・市民協働により、自然環境保全啓発を評価する。	無					
10			サービス向上・利用者増(スポーツ施設管理課)	運動施設管理 ・施設・備品類の点検チェックシートを作成し、適切に点検を実施しているか ・サッカー兼ラグビー場及びテニスコートの日常点検・定期整備は適切か ・U字溝の清掃は適切か ・日常の修繕(特にゴムチップ補充・砂補充・スケートパークの補修)は適切か ・施設の貸出しは条例等に沿った事務処理を実施しているか	B	・計画通り管理を実施しています。 ①サッカー場 ・サッカー場のゴムチップの補充を行いました。 ・ゴールウェイの取っ手外れをカシメ鋏で修繕を行いました。 ②テニスコート ・コート内の側溝清掃を実施しました。 ④スケートパーク ・除雪作業等でゴミなどが溜まった各集水桝の清掃を実施しました。	B	・運動施設は適切に管理している。	無					
11			サービス向上・利用者増(スポーツ施設管理課)	利用者への対応 ・条例、規則、利用ルールやマナーに反する利用者に対し、適切に注意・指導を実施しているか	A	・3期に引き続き利用指導を実施しました。 ①スケートパーク利用カード更新告知看板設置 ・新年度に向け、利用登録カードの更新と窓口の混雑を避けるために、年度前の更新受け付け開始日の周知を図りました。またHPにもアップを行いました。 ②スケートパーク整備日の告知看板設置 ・新年度早々のスケートパーク修繕日の閉鎖日を規定通り3か月前に看板、HPで告知しました。 ③新年度への準備 ・新年度に向かい、団体利用の条件書、スケートパーク利用規約、利用カードの改訂を実施し、HP等でアップしました。 ④女子更衣室利用指導 ・利用手順の明示ポップの掲示を行い、混雑時のルールの徹底を図りました。 ⑤利用者の立場に立った手続き書式の改善 満足度の低い利用手続きの煩雑さの簡素化をめざし、申請書書式の改訂、スケートパーク利用カードの記入事項軽減などの改善を実施し満足度向上の成果を上げる事ができました。	A	・引き続き、ルール・マナーの周知を行うこと。 ・利用者満足度調査の分析を基に手続き書式の改善を行い成果を上げたことを評価する。	無					

No.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	1月～3月					所管課確認				
					指定管理者の自己評価			所管課評価			改善プラン			
					評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無		時期	内容	対応状況	次年度対応
12			サービス向上・利用者増 (スポーツ施設管理課)	<p>要望苦情の処理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>件数や内容を分析して要望苦情の傾向を把握しているか</li> <li>特に多い要望や苦情に対して、適切な対応を実施しているのか</li> <li>特に要望や苦情が多いエリアでは、適切な対策が実施されているか</li> <li>迅速性、公正性、公平性が確保され、適切に処理されているか</li> </ul>	A	<p>第4四半期の苦情は、2件 要望2件 賞賛1件</p> <p>①苦情 ・スケートパーク制度に対するもの1件・テニスコートの隣のコートからのボール入り1件</p> <p>②要望 ・テニスコート整備プランのサイズ・テニスコートコート整備不可アナウンスの時期</p> <p>③賞賛 ・更衣室の清潔さ</p> <p>④苦情、要望に対する対応 ・HP上で規則を見易い場所へ移動・テニス教室の隣にならないコート変更の窓口対応・幅広のプラン配置・雨が降り始めた時点でのブラシ掛け不要のアナウンスの徹底</p> <p>⑤皆様の声 ・公共交通機関の増便・・・西東京バスへ照会と若干の増便を得ました。</p> <p>⑥HP上での情報伝達 ・スケートパークの路面状況や天候を随時アップし、利用者へのサービス向上を図っています。</p> <p>⑦公共交通機関への働きかけ ・利用者の要望の多いバスの増便について、西東京バスへの要望を毎年行ってきました。また、西東京バスからも大会開催後の混雑軽減のための対策協力の依頼を受け、協議を重ねるなど良好な関係を楽しみ、系統の増設と若干の増便の成果を得ました。</p>	A	利用者からの声を業務に反映している。	無					
13			サービス向上・利用者増 (スポーツ施設管理課)	<p>利用者満足度調査の実施と反映</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>実施したか(実施していない場合は実施計画について)</li> <li>データの集約及び分析をした方法について(計画について)</li> <li>事業への反映の時期及び方法等について(計画について)、またその成果について</li> </ul>	A	<p>①利用者満足度調査結果報告書を提出しました。結果は以下の通りです。有効回答数140件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公園の各項目についての満足度98.6～99.3%</li> <li>運動施設の各項目についての満足度92.1～99.3% 全体99.3%</li> </ul> <p>②利用者満足度向上会議の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アンケート調査の結果を踏まえ、満足度向上会議を開催し結果を報告書として提出しました。</li> </ul> <p>③利用者満足度向上のための施策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>正月飾りと一年の安全を祈願して松飾りを各運動施設に飾りました。</li> </ul> <p>④満足度向上の対策実施の成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>当初、利用までの手続きの煩雑さ、窓口対応等、他項目より明らかに評価が低い項目について重点的に対策を立て実行した結果、70%台であった評価が今回では90%を超える評価を得るようになりました。毎年度末の受付書式見直しや、当公園の実情に合った接遇研修の実施、日常業務中の指導の強化などの対策が成果となって顕れました。</li> </ul>	A	<p>前回の利用者満足度調査の分析により実施した対策が、今回の満足度向上の成果に繋がっていることを評価する。</p>	無					
14			サービス向上・利用者増 (公園課)	<p>地域や公園アドプト団体、ボランティアとの連携や協働</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>連携、協働の方法・内容等は適切か</li> <li>連携、協働において工夫はみられるか</li> <li>公園アドプト団体への支援は適切か</li> <li>活動の成果について</li> </ul>	A	<p>①市民団体との協働</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第2回戸吹杯ターゲットバードゴルフ大会をアドプト団体である八王子市ターゲットバード協会と協働で開催しました。</li> </ul> <p>②町会との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>戸吹町会長の交代に伴い、定期理事会への公園イベントチラシ配布をお願いし、共同掲示板設置案を見ていただき、今後の町会、近隣施設を含めた地域の活性化について提案を行いました。</li> </ul> <p>③地域とコミュニティの創出連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>近隣の都立八王子北高校の校内行事であるマラソン大会の開催について、会場の提案、準備、手続きを支援し地域との連携に努めました。</li> <li>八王子市内の小中学生を対象にした恒例のテニス大会を開催し多くの小中学生の参加を得ました。</li> </ul>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>戸吹町会との連携について今後も強化を図ると同時に犬目町会とも連携を図る画策を練る努力をすること。</li> <li>都立八王子北高校へのマラソン大会の支援を足掛かりにコミュニティ創出を画策していることを評価する。</li> <li>都立八王子北高校との連携について最終的にはどのような形を考えているのか</li> </ul>	有	<ul style="list-style-type: none"> <li>将来、地域協働型イベント開催などのボランティア活動、アドプト団体としての活動まで発展することを期待しています。</li> </ul>	済			
15			サービス向上・利用者増 (スポーツ施設管理課)	<p>自主事業の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>スポーツ教室について</li> <li>健康維持・健康増進イベントについて</li> <li>その他イベントについて</li> <li>計画以外に実施した自主事業について</li> </ul>	A	<p>①スポーツ教室開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ニュースポーツの紹介と普及をめざし開催をしました。</li> <li>スケートボード教室3回</li> </ul> <p>②自然環境教育イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>季節の変化と風物を取り入れたイベントを企画開催しました。</li> <li>鷹凧作り・森の雛人形づくり</li> </ul> <p>③スポーツイベント開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>テニス大会を18回企画し天候などの理由により16回開催しました。</li> </ul> <p>④テニススクール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>会員数40名程度、週4日開催して引き続き地域のスポーツ振興に努め、平日のテニスコート利用率向上に寄与しています。</li> </ul>	A	様々な自主事業実施を評価する。	無					
16			サービス向上・利用者増 (公園課・スポーツ施設管理課)	<p>広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>広報活動(公園情報の周知)は効果的に実施しているか</li> <li>戸吹湯ったり館との連携について</li> </ul>	A	<p>①広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「八王子市報」への掲載を行いました。4件</li> <li>八王子市各公園、施設へイベントポスター掲示をして頂きました。4施設。</li> <li>地域連携民間会社へイベントポスター掲示をお願いしました。2件</li> <li>ホームページ更新数34件、ブログアップ数147件</li> </ul> <p>②戸吹町会協働</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>戸吹町会の理事会に合せて、公園イベントのチラシの配布依頼を行いました。また、地域施設共同の掲示板の設置についての提案をさせていただき、計画を推進する方向になりました。</li> </ul> <p>③湯ったり館との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第2回戸吹杯ターゲットバード大会の後援として入湯券の割引券の提供を受けました。</li> </ul> <p>④八王子市開催イベント広告協賛</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>八王子市主催マラソン大会の広告掲載を行い、地域スポーツの振興に協力しました。</li> </ul> <p>⑤運動施設情報の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人気が高く、また天候に左右されるスケートパークの路面状況の情報を随時ブログでアップし利用者へのサービスの向上を図るよう努めています。</li> </ul>	B	今後もホームページの更新、ブログアップをコンスタントに実施すること。	無					

施設名: 戸吹スポーツ公園

評価区分 A: 目標や計画を上回る成果があったもの B: 目標や計画どおりの成果があったもの C: 目標や計画を下回っており、努力が必要なもの

No.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	所管課年間評価		MEMO
					評価区分	コメント	
1			安全安心・危機管理 (スポーツ施設管理課)	個人情報の保護 ・公園・施設の利用者の情報管理は適切か ・要望・苦情者の記録保存は適切か	B	個人情報ファイルの管理、保存は適正に行われている。	
2			安全安心・危機管理 (公園課)	遊具等施設の点検 ・年1回の専門点検の実施状況について ・専門点検後の対応は適切か(修繕計画を策定しているか) ・日常点検の方法と頻度について(マニュアル等を作成しているか) ・日常点検後の対応は適切か(軽微な修繕の実施等)	B	・専門点検報告後に軽微な修繕については職員が早急に修繕対応していることを評価する。 ・滑り台の事故予防の利用制限の実施について評価する。	
3			安全安心・危機管理 (公園課)	園路広場などの草刈り ・延べ作業面積・回数は基準以上に実施しているか ・利用実態に合った維持管理を実施しているか ・作業方法に工夫はみられるか	B	園路広場の管理は適切に管理されている。特に原っぱ広場については利用者の利便を図る管理を実施している。	
4			安全安心・危機管理 (公園課)	植栽地、樹林地等の管理 ・立ち枯れ、枝折れの危険や外観を損なうような樹木、枝は放置していないか ・中高木の管理は適切か ・民地に接している植栽地、樹林地の管理に工夫はみられるか(草刈含む)	B	植栽地、樹林地の管理は適切に管理されている。	
5			安全安心・危機管理 (公園課)	清掃 ・計画通りに実施しているか ・トイレの清掃は適切か ・落ち葉の清掃は適切か ・側溝の清掃は適切か ・いたずら書き等に対する対応は迅速に実施しているか	A	・トイレ清掃は適切に実施されている。 ・側溝については Deng 熱対策により例年より重きを置いて実施したことを評価する。	
6			安全安心・危機管理 (公園・スポーツ施設管理課)	施設修繕 ・市の指示事項に沿った事務処理をしているか ・緊急性や重要度を考慮して実施しているか ・効率的に実施しているか	B	修繕については更なる効率的な実施を行うこと。	

No.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	所管課年間評価		MEMO
					評価区分	コメント	
7			効果効率的な施設の管理運営 (公園課・スポーツ施設管理課)	人員配置・研修体制 ・計画通りの人員体制で事業運営をしているか ・作業に適した人員配置することを実施しているか ・スタッフ研修は充実させて実施しているか ・「公共性・公平性・公正性」が図られる研修を計画し実施しているか	B	職員の研修・上級救急救命講習参加等、管理運営が充実していた。	
8			効果効率的な施設の管理運営 (公園課)	第三者委託 ・適切な執行をしているか(市との事前協議等) ・第三者委託の事業水準は適切か(契約書、仕様書の取り交わし等) ・経費削減の取り組みや工夫はみられるか	B	・第三者委託に関しては適切に執行されている。 ・経費削減については、砕砂・ゴムチップを側溝から深い再利用していることを評価する。	
9			環境配慮 (スポーツ施設管理課)	環境への配慮 ・公園資源有効活用事業の実施状況について ・LAS-Eに沿った事業運営をしているか ・必要に応じて自然環境保全の取り組みを実施しているか	A	公園資源有効活動事業を継続的に実施していることと、市民協働により自然環境保全啓発活動を評価する。	
10			サービス向上・利用者増 (スポーツ施設管理課)	運動施設管理 ・施設・備品類の点検チェックシートを作成し、適切に点検を実施しているか ・サッカー兼ラグビー場及びテニスコートの日常点検・定期整備は適切か ・U字溝の清掃は適切か ・日常の修繕(特にゴムチップ補充・砕砂補充・スケートパークの補修)は適切か ・施設の貸出しは条例等に沿った事務処理を実施しているか	B	運動施設は適切に管理している。	
11			サービス向上・利用者増 (スポーツ施設管理課)	利用者への対応 ・条例、規則、利用ルールやマナーに反する利用者に対し、適切に注意・指導を実施しているか	A	看板のリニューアル・手続きの改善等利用者に対するの周知を行う努力を評価する。	

No.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	所管課年間評価		MEMO
					評価区分	コメント	
12			サービス向上・利用者増 (スポーツ施設管理課)	要望苦情の処理 ・件数や内容を分析して要望苦情の傾向を把握しているか ・特に多い要望や苦情に対して、適切な対応を実施しているのか ・特に要望や苦情が多いエリアでは、適切な対策が実施されているか ・迅速性、公正性、公平性が確保され、適切に処理されているか	A	利用者からの声を業務に反映し、業務改善の努力をしている。	
13			サービス向上・利用者増 (スポーツ施設管理課)	利用者満足度調査の実施と反映 ・実施したか(実施していない場合は実施計画について) ・データの集約及び分析をした方法について(計画について) ・事業への反映の時期及び方法等について(計画について)、またその成果について	A	利用者満足度の数値を維持し、改善項目を検討し、少しでも向上できるよう取り組むこと。	
14			サービス向上・利用者増 (公園課)	地域や公園アドプト団体、ボランティアとの連携や協働 ・連携、協働の方法・内容等は適切か ・連携、協働において工夫はみられるか ・公園アドプト団体への支援は適切か ・活動の成果について	A	・公園アドプト団体とは良好な関係が構築出来ていると考える。引き続き良好な関係を保つ努力をすること。	
15			サービス向上・利用者増 (スポーツ施設管理課)	自主事業の取り組み ・スポーツ教室について ・健康維持・健康増進イベントについて ・その他イベントについて ・計画以外に実施した自主事業について	A	自主事業実施し、公園利用者にサービスを提供することで施設稼働率を上昇に貢献したことを評価する。	
16			サービス向上・利用者増 (公園課・スポーツ施設管理課)	広報活動 ・広報活動(公園情報の周知)は効果的に実施しているか ・戸吹湯ったり館との連携について	B	適正に実施している。	